



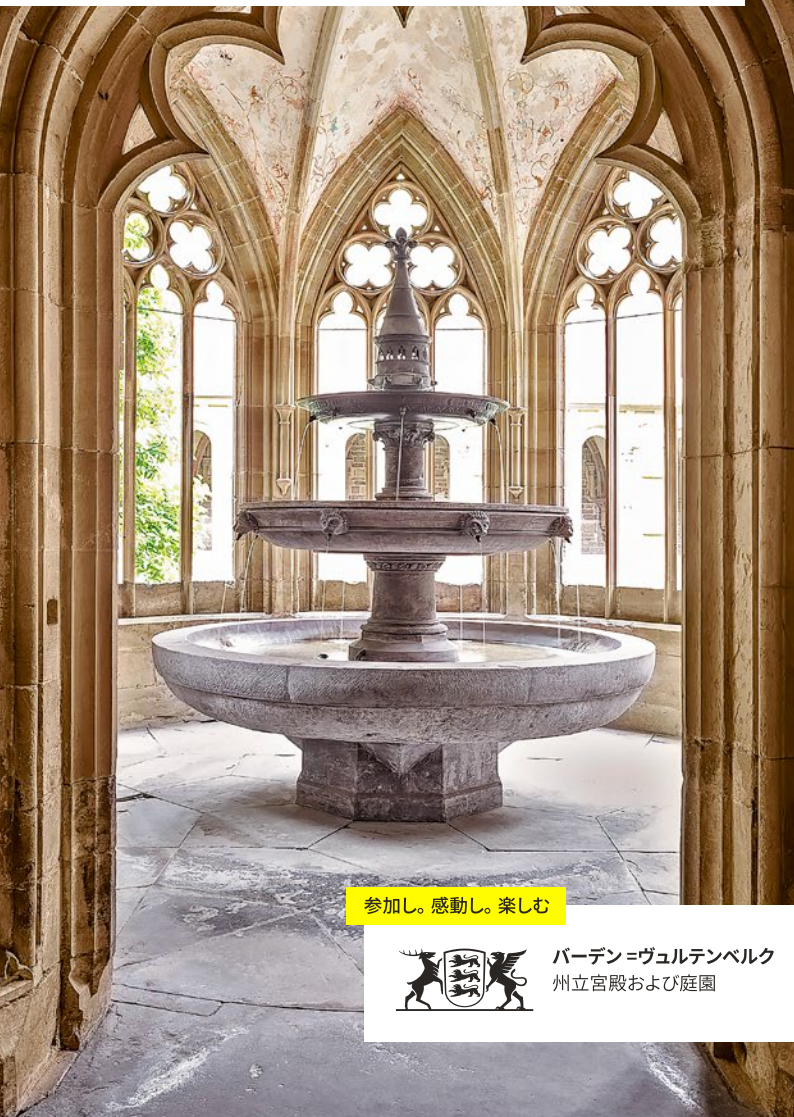
マウルブロン 修道院

活気あふれる雰囲気の世界遺産



unesco

Maulbronn
Monastery Complex
World Heritage since 1993



参加し。感動し。楽しむ



バーデン＝ヴュルテンベルク
州立宮殿および庭園



風格ある建物群が印象的なマウルブロン修道院。中世シトー会修道士たちの生活を今に伝える。

修道士たちの生活を今に伝えるマウルブロン修道院

かつてシトー会修道院であったマウルブロン修道院の始まりは12世紀までさかのぼります。非常に保存状態の良いのが特徴です。

何世紀という歳月をかけて建てられた修道院には、様々な建築様式が取り入れられています。春には美しい花を咲かせるモクレンの木と、広い範囲にわたって保存されている文化的景観の中で、当時の修道士たちの暮らしに思いを馳せるのも良いでしょう。自給自足という修道会の理想に基づき、瞑想と祈り、そして過酷な労働を日課としていました。敷地内では野菜や薬草、果物が栽培され、修道士たちの糧となっていました。

堀の外には今も養魚場や修道院所有のブドウ畑があり、自給自足の理想を追求した修道士たちの暮らしぶりが見て取れます。修道院の敷地内では今も年間を通して様々な市が開かれ、その伝統が生き続けていると言えるでしょう。

また、シュヴァーベン地方の名物にマウルタッシェ (*Maultasche*) という、餃子に似た食べ物がありますが、マウルブロン修道院はその発祥の地としても有名です。ヤコブという平修道士が、断食の期間に神様の目を盗んで肉を食べるため、野菜と混ぜて生地で包んだのが始まりだと言われています。名前に「マウル」とつくのもそのためで、当地の方言では「神様騙し」 (*Herrgotts'scheiBerle*) と呼ばれ、地域を越えて愛される食となりました。

マウルブロン修道院 (Kloster Maulbronn) は、最も良い状態で現存する中世ヨーロッパの修道院。ロマネスクから後期ゴシックまでのあらゆる建築様式が、ほかでは味わえない濃厚な雰囲気の中でご覧いただけます。

1147年から創設されたかつてのシトー会修道院マウルブロンは、シュトロームベルクのなだらかな丘陵地に建っています。ここで、ゴシック様式の建築原理がドイツ語圏の空間で初めて実現したのです。この修道院は、1993年にユネスコ世界遺産に登録されました。

当時の面影を今も残す中庭付きの厳かな修道院全体像
中世の城壁と塔に囲まれた中庭では、厳かな修道院全体像をご覧いただけます。建造物としてのハイライトは、ロマネスク様式の修道院教会のほか、ゴシック様式の回廊と禁域内にある井戸屋形でしょう。

正面の教会堂玄関ホール「パラディース」(Paradies) は、教会入口付近に原罪の歴史を描くという伝統からその名が来ています。最後の彩色されたのは1522年にまで遡りますが、現存しているのは、ほんのわずかな一部のみです。「パラディース (Paradies)」、回廊



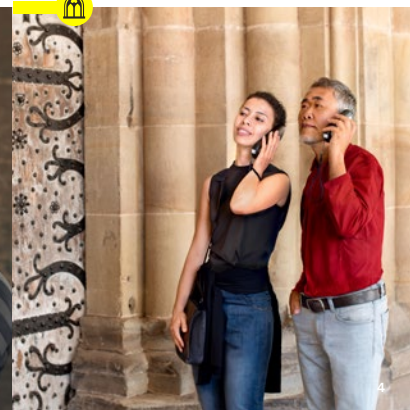
泉の部屋からの回廊の眺めクロイツガルテンでは、春になると見事なモクレンの花が咲き誇る

の南翼部、修道士の食堂は、後期ロマネスクから初期ゴシック様式への移行を体現しています。これらは、ドイツ語圏内で初期ゴシックが普及していった様子を伝える極めて重要な歴史的遺産です。

文化史上最高級の遺産

修道院の運営は、かつては修道院の枠をはるかに超えた範囲にまで及んでいました。シトー会修道士達は「グランギエン」(Grangien)と呼ばれた農作物貯蔵庫を多く所有し、その経済的基盤を周辺地域にも築いていたからです。マウルブロン修道院は現在に至るまで、当時の様子をほとんど変えることなくそのままに残しており、文化史上最高級の遺産となっています。宗教改革後、クリストフ・フォン・ヴェルテ

世界遺産マウルブロン修道院には驚きと発見に満ちている。



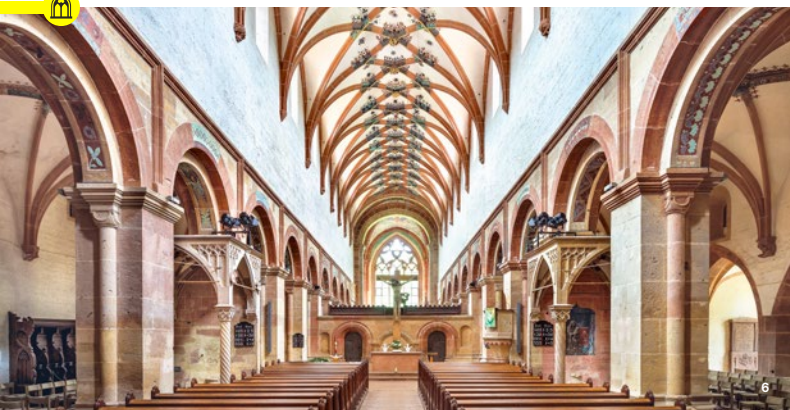


完璧な初期ゴシック - 「パラディース」はマウルブロンで最も重要な建築モニュメントの一つ

ンベルク公 (Herzog Christoph von Württemberg) は1556年にここにプロテスタントの修道院学校を創設し、現在でもプロテスタントの神学校として続いています。ヨハネス・ケプラー (Johannes Kepler)、フリードリヒ・ヘルダーリン (Friedrich Hölderlin)、ヘルマン・ヘッセ (Hermann Hesse) など、著名な学者や文学者たちもこの神学校に通っていたことが知られています。

世界遺産に指定されたことによって、今日、この修道院建造物の存在は世界的に知れ渡り、多くの海外からの訪問者を魅了しています。修道院建造物での音響効果が大いに発揮されるコンサートも定期的に行われています。

ロマネスク様式アーケード壁、ゴシック様式丸天井：修道院教会が歴史の時代変化を体現



観光案内

開館時間&ガイドツアー

修道院 通年開館。
ガイドツアーの有無にかかわらず見学可能

ご来館前に、開館時間と閉館時間をホームページでご確認いただくか、ホットラインまでお電話ください +49 7251 74-27 70。

バリアフリー、入場割引、特別ガイドツアー、その他ご訪問に関する情報も当ウェブサイトでご覧いただけます。

最新情報



概要
最新開館時間、ガイドツアー、イベント、入場料に関する情報は、以下でご覧いただけます：
www.kloster-maulbronn.de/en/visitor-information

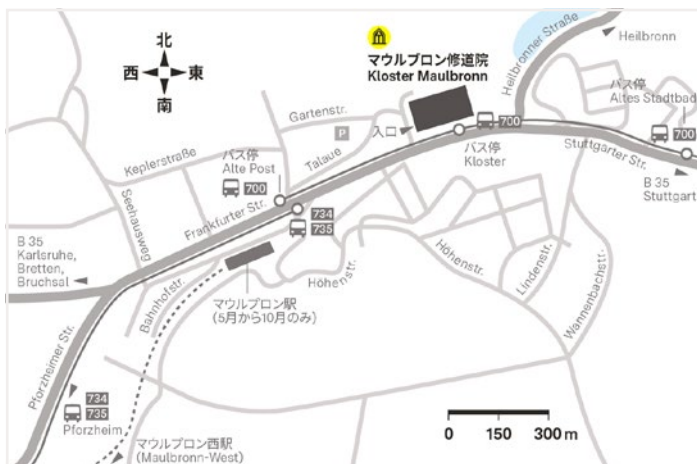
お問い合わせ先

マウルブロン修道院
案内所
Klosterhof 5
75433 Maulbronn, Germany
電話 +49 7043 92 66 10
info@kloster-maulbronn.de
www.kloster-maulbronn.de/en

最終更新日：2025年1月。内容は予告なく変更することがあります。



アクセス



公共交通機関ご利用の場合：バス700番はブレッテン=ミュールラッカー (Bretten-Mühlacker) から、バス734／735番はプフォーウツハイム (Pforzheim) から乗車。日曜・祝日は、特急列車 (Freizeit-Express) もご利用いただけます (5月～10月のみ)。詳細は (充電ステーションなどについても)、オンラインでご覧いただけます。

全管轄文化遺産に関する情報

バーデン=ヴュルテンベルク州州立宮殿
および庭園

Schlossraum 22a
76646 Bruchsal, Germany

ホットライン +49 7251 74-27 70

毎日8：00～20：00

(予約サービスはございません)

info@ssg.bwl.de



www.schloesser-und-gaerten.de/en